

安全・安心ガラス設計施工指針

財団法人 日本建築防災協会

建築物に使用されるガラスは、開口部、庇、手すり、防煙垂れ壁等多岐にわたっており、ガラスの種類も一般的なフロート板ガラスの他、それぞれの特徴をもった複層ガラス、強化ガラス、合わせガラス等があります。

一方ガラスは変形や衝突等により割れる性質があり、ガラスは一旦割れると人体や財産に重大な危害を及し、ガラスの安全と安心のためには、ガラスの特徴と構法を理解し、設計・施工及び維持保全において適切に対応することが必要です。また、ガラスの安全性については、日常時、地震時及び台風時等を含めて総合的に考える必要があります。

そこで、建築物の所有者・管理者、設計者、施工者の便も考え、最新の情報をとりいれ使い勝手の良い「安全・安心ガラス設計施工指針」を作成しました。



主な内容

○安全・安心ガラスの全体像

自然災害によるガラスの被害事例

○ガラスの選定による対応策

ガラス種類ごとの注意点、その他の条件や外力等への対策

「ガラスを用いた開口部の安全設計指針」

「地震時に有効なガラスのガイドライン」

「強風時に有効なガラスのガイドライン」

○構法ごとの注意点

はめ込み構法における4辺単純支持構法、3辺単純支持構法、2辺単純支持構法

「ガラススクリーン構法の設計・施工ガイドライン」

DPG構法

「ガラス防煙垂れ壁構法の設計・施工ガイドライン」

手すり、床、エレベータ、エレベータシャフト、トップライト、庇、間仕切

無窓階の取扱いとならない開口部構造

メンテナンス

体 裁 A4版 282頁

価 格 一部 6,000円（情報交流制度申込者特価：5,400円）（税込み）

購入方法

郵便局または銀行で刊行物代金及び送料を振り込み、受領書の写しと刊行物申込書をFaxまたは郵送してください。

郵便振替口座：00100-7-167411

銀行口座：りそな銀行赤坂支店 普通預金：680486

送料 代金が1万円以下：400円 3万円未満：700円 3万円以上：無料

問合せ先：（財）日本建築防災協会 電話 03-5512-6451 Fax 03-5512-6455
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-3-20 YHKビル3階